

「バックナンバーは「GUNMAS」および当センターHP (<http://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>) に掲載しています

## 地域医療研究・教育センター長のメッセージ



村上 正巳センター長

新型コロナウイルス感染症が未だ収束に至っていない中で、地域医療研究・教育センターでは、「臨床研修部門」、「スキルラボ部門」、「男女協働キャリア支援部門」、「看護職キャリア支援部門」、「看護師の特定行為研修部門」、「地域医療支援部門」の各部門で一致協力して学生教育、医療スタッフの育成、キャリア形成支援、地域医療連携の推進に取り組んでいます。

地域医療支援部門には、地域医療卒の学生と卒業生のキャリア形成支援を行う「地域医療支援センター」と群馬県の医師の適正配置に取り組む「ぐんま医療人ネットワーク」があります。ぐんま医療人ネットワークでは、毎年群馬県内の病院の医師配置状況や群大病院の各診療科から派遣可能な医師数の調査を行い、群馬県内の主な

医療関係団体が参画する「ぐんま地域医療会議」に報告し、同会議で次年度に向けた医師適正配置方針が協議されています。本年度は、高崎・安中地域における皮膚疾患の診療体制強化、東毛地域における頭頸部悪性腫瘍の診療体制の再整備、女性医師をはじめ子育て世代の医師が働きやすい環境整備を提案し、令和4年2月14日に公表することができました。

地域医療研究・教育センターでは、群馬県の地域医療の充実と発展に向けて様々な取り組みを行っていますので、ご意見やご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。

## 各部門の活動報告

### 臨床研修部門

4月から、医科16名・歯科3名の計19名の新入職研修医が皆様にご指導いただくことになりました。出身大学、出身地、ご経験や年齢なども例年以上にバラエティに富んだ19名です！これまで学んできたことやご自身の得意分野などを生かしながら、日々研鑽を積んでくださることと思います。温かいご指導の程、どうかよろしく願いいたします。



新規採用研修医（医科16名・歯科3名）よろしくお願い申し上げます！



4月1日から7日までの5日間、新入職研修医を対象にしたオリエンテーションを実施しました。

内科、外科、検査部・感染制御部、輸血部、医療の質・安全管理部、システム統合センターなど、院内の多数の診療科、部署の皆様方にご協力いただきました。誠にありがとうございました！



初期臨床研修医オリエンテーション

## 看護師の特定行為研修部門

2021年度から当院で看護師の特定行為研修が開講されました。2年目にあたる今年度は2名の看護師が受講しています。実習は各科専門医の指導の下、しっかりと安全に行っております。研修が修了した看護師は「特定看護師」としてすでに院内でその手腕を発揮していただいておりますが、個人個人で研修修了した特定行為が異なるため、包括指示で実施できる医療行為が限定されますので注意が必要です。特定行為研修や特定看護師に関してご不明な点などありましたらお気軽にご相談ください！！

### 特定行為研修とは

#### ○研修を実地する機関

特定行為研修は厚生労働大臣が指定する研修期間で行います。

#### ○研修の内容

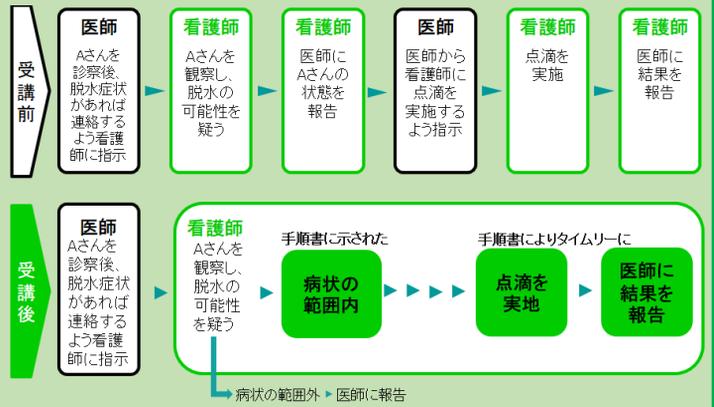
研修は、すべてに共通して学ぶ「共通科目」と、特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれています。研修は、指定研修期間での講義・演習・実習によって行われ、一部の指定研修機関では講義と演習に「e-ラーニング」を導入しています。

#### ○修了証の交付

特定行為研修修了後には、指定研修機関より修了証が交付されます。指定研修機関は、研修修了者の名簿を厚生労働省に報告します。

### 特定行為の実施の流れ

▶ 受講前・後でこのようになります(脱水を繰り返すAさんの例)



## 地域医療支援部門

令和4年3月11日(金)、群馬県出身の自治医科大学学生・卒業生と合同で、「ぐんま地域医療合同フォーラム」をweb開催しました。群馬県担当者から地域医療に係る情報提供があり、2名の地域医療枠6年生からは在學生に向けたメッセージをいただきました。自治医科大学の義務従事を終了した荒木祐樹先生(群大病院)からご自身のキャリアについてご講演いただいた後、ブレイクアウトルームでグループに分かれて、診療科や研修病院の選択、ワークライフバランスなどについて、地域医療の現場で活躍する若手医師との交流を行いました。当日、ファシリテーターとしてご協力いただきました、金子稔先生(長野原町へき地診療所)、高橋朋宏先生(利根中央病院)、中村美紀先生(公立藤岡総合病院)、荒木健先生、福田一将先生(群大病院)、ありがとうございました。

## ぐんま地域医療合同フォーラム 群馬大学&自治医科大学

～先輩医師と繋ぐぐんまの医療～

群馬の地域医療を担う医学生と医師が進路の選択やキャリア形成について情報交換を行います。

2022  
**3/11 金**  
18:00-19:00

### Web開催

Zoomによる開催です！

※先着300名様限りとなりますので、ご了承下さい。  
※当日の質問等はチャットで受け付けます。  
【Zoom設定】  
下記URLからログインしてください。



<https://gunma-u-ac-jp.zoom.us/j/84341158412?pwd=dmlRZjZpWk03WDYxYyY3dGx0Gdadz09>  
ミーティングID: 843 4115 8412  
パスコード: 854181

主催 群馬県医師会、群馬大学医学部附属病院地域医療研究・教育センター

#### プログラム

- (18:00-18:05) 情報提供 『地域医療に係る最近の話題』 群馬県医師会 杉山 晋法
- (18:05-18:20) 地域医療枠6年生からのメッセージ
- (18:20-18:30) 報告 『自らのキャリア及び義務従事してきた事として考えること』 群馬大学医学部附属病院 荒木 祐樹(自治医科大学)
- (18:30-19:00) ブレイクアウトルーム グループ別(地域医療)に関するトークを行います。

#### 出欠扱い

※出欠確認のため、ミーティング入室後にお名前(ご所属(勤務先/学年)/氏名)に変更をお願いします。  
例) \* 病院・群馬医会

途中からの参加も大歓迎です！

令和4年4月、今年も地域医療卒新入生18名が大学生として新たなスタートを迎えました。COVID-19の影響で、集合・対面形式で実施していた多くの企画が制限されている中、卒前卒後を通じて医師のキャリア形成について情報共有し、不安や迷いなく充実した学生生活を送ってほしいと願っています。群馬県地域医療支援センターでは、将来、群馬県の地域医療を担い、そのリーダーとして活躍する若手の先生方を全力で応援していきます。



地域医療卒学生Web報告会の様子

## 看護職キャリア支援部門

看護職キャリア支援部門では、看護職の研修企画・運営、地域看護職の研修支援や看護学生の臨地実習支援等を行い、看護職の実践能力向上を支援しています。今年度看護部では32名の新人看護職員を迎えました。基礎教育課程の多くをオンライン授業で送ってきたことをふまえ、シャドーイング研修や看護実践トレーニング研修を入職後に新たに計画しました。プリセプターシップ制度の「部署全体で新人を育てる」「共に学びあう」の基本理念のもと新人教育に取り組んでいます。

また、近年医療の高度化が進み、看護職に求められている役割も多様化しており、思考力、問題解決能力、コミュニケーション力などがより求められます。そのような現状に対応するため、令和3年度より新たな研修を3つ導入しました。

- ①倫理的な問題に対する思考力を高めるための「臨床倫理」研修
- ②患者急変に対し、前兆に気付く・報告する・救命の連鎖をつなぐ思考過程や、疾患を予測し明確化する問題解決思考を学ぶことを目的とした「臨床推論&KIDUKI」研修
- ③2年目看護師としての自己を振り返り、同期と情報共有することで、今後のキャリアを考える場とする「2年目看護師」研修

今年度も引き続き、生涯にわたり研修を受け、成長・進歩し社会の要請にこたえられるような看護職の育成を行ってまいりますのでよろしくお願いいたします。



令和4年度新入看護職員



令和3年度臨床推論&KIDUKIより



中澤 信博 先生

### 新任のご挨拶

今年度より地域医療研究・教育センタースキルラボ部門の助教に就任致しました、総合外科学消化管外科の中澤信博と申します。出身は群馬県で、初期研修終了後は県内の関連病院や大学院生として研究に従事してまいりました。現在は消化管外科の一員として主に胃癌や食道癌の手術を含めた加療にあたらせていただいております。地域医療研究・教育センターでは、主に群馬手術手技研修センターの運営、御遺体を用いたサージカルトレーニングに携わらせていただきます。関係各所の皆様方のご協力をいただきながら、円滑な運営ができますよう精進して参ります。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

# 各部門の直近活動予定について

	6月	7月	8月
臨床研修部門	20日:マッチングプログラム説明会	23日:歯科プログラム説明会 29日,30日:医科採用試験	8日,22日,29日:医科採用試験 後期専門研修説明会(仮) 20日:歯科採用試験
スキルラボ部門	臨床推論セミナー(シナリオトレーニング) 新規導入シミュレータ説明会(予定)	新規導入シミュレータ説明会(予定)	オープンキャンパス 臨床推論セミナー(シナリオトレーニング)
看護職 キャリア支援部門	14日,15日:心電図・認知症看護 6日,22日:プリセプターフォロー3カ月研修 25日:プリセプター3ヶ月フォロー 臨床倫理(基礎編) 28日:フィジカルアセスメントII研修	5日,6日:静脈注射 14日:IVインストラクター育成研修 27日:リスクマネジメントフォロー 褥瘡の基礎・輸血時の看護 29日:臨床倫理II	18日:実習指導者研修① 19日:実習指導者研修② 30日,31日:緊急時の看護 挿管介助・経管栄養・胃チューブ
群馬県地域医療 支援センター	地域医療枠1~4年生グループ面談 地域医療枠6年生面談	Gドクターズプロジェクト情報配信(高校生) 8日:地域医療枠学生情報交換会 高校生の職場体験セミナー 地域枠医師個別面談(卒後2,4年目)	医学科学生地域医療体験セミナー 地域枠医師個別面談(卒後6,8年目) 県庁訪問(2,3年生)
ぐんま医療人 ネットワーク	医師数等実態調査・院内	医師数等実態調査・県内	第1回ぐんま地域医療会議

## お知らせ

### 令和4年4月1日から地域医療研究・教育センターの事務体制が変わりました

各部門等を所掌する体制で見た場合、以下のとおりとなります。引き続き、ご協力の程よろしくお願いたします。

※ ●は部門に関する業務、○は部門以外の業務を示しています。  
※ ( )内は内線番号を示しています。

#### 旧 地域医療研究・教育センター

旧	新
<b>専門職員</b> 専門職員1 事務補佐員2	<b>地域医療支援係</b> 係長1 係員1 事務補佐員5
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>地域医療支援部門</b> 群馬県地域医療支援センター ぐんま医療人ネットワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>群馬手術手技研修センター</b> 推進委員会 (4144)</li> <li>○ <b>大学院医学系研究科ダイバーシティ</b> (8351)</li> <li>● <b>地域医療支援部門</b> 群馬県地域医療支援センター ぐんま医療人ネットワーク (7938)</li> <li>● <b>男女協働キャリア支援部門</b> (8351)</li> <li>● <b>スキルラボ部門</b> (8351)</li> <li>● <b>看護職キャリア支援部門</b> (7736)</li> <li>● <b>看護師の特定行為研修部門</b> 看護師の特定行為研修センター (7736)</li> <li>○ <b>群馬手術手技研修センター</b> (7736)</li> </ul>

#### 新 地域医療研究・教育センター

旧	新
<b>臨床研修係</b> 係長1 係員1 事務補佐員5	<b>地域医療支援係</b> 係長1 事務補佐員5
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>臨床研修部門</b> 臨床研修センター (7777)</li> <li>● <b>看護職キャリア支援部門</b> (7736)</li> <li>● <b>看護師の特定行為研修部門</b> 看護師の特定行為研修センター (7736)</li> <li>○ <b>群馬手術手技研修センター</b> 推進委員会 (4144)</li> <li>○ <b>大学院医学系研究科ダイバーシティ</b> (8351)</li> <li>● <b>地域医療支援部門</b> 群馬県地域医療支援センター ぐんま医療人ネットワーク (7938)</li> <li>● <b>男女協働キャリア支援部門</b> (8351)</li> <li>● <b>スキルラボ部門</b> (8351)</li> <li>● <b>看護職キャリア支援部門</b> (7736)</li> <li>● <b>看護師の特定行為研修部門</b> 看護師の特定行為研修センター (7736)</li> </ul>	<b>医療職キャリア形成支援係</b> 係長1 係員1 事務補佐員3